

気候変動を意識したコンパクトで丈夫な稲づくり

早生の出穂は2日早まる見込み！

1 生育状況（6月18日現在）

- ・コシヒカリ、こしいぶきは、生育が進んでおり茎数も多くなっている。
- ・新之助は、順調に茎数が増加しているが、中干しの遅れているほ場が目立つ。

品 種		草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	葉数 (葉)	葉色 (SPAD 値)
コシヒカリ (調査点数 7)	本年値平均	37	432	8.9	39.4
	指標値比	並	多	やや早	並
こしいぶき (調査点数 4)	本年値平均	36	503	9.6	43.6
	指標値比	並	やや多	やや早	濃
新之助 (調査点数 4)	本年値平均	33	355	8.2	38.6
	指標値比	並	やや少	やや遅	やや淡

早生は遅れずに1回目穂肥を！



2 管理のポイント

- (1) 新之助は茎数が急増しているため、遅れずに中干しを開始。
- (2) コシヒカリ等、中生は遅くても出穂1か月前までに中干し終了。
- (3) 中干し後は、浅水の間断かん水で根の健全化を図り、徐々に飽水管理に移行。

3 出穂期予想と穂肥時期・施用量のめやす（6月18日現在）

◎出穂期は平年より早生で2日、中生は1日早まる見込み。

品種名	出穂期 予想※	穂肥散布時期(出穂期前日数)		合計窒素量 (kg/10a)	
		1回目	2回目		
早生	なつひめ	7/16	6/21~6/23(25~23)	7/ 2(14)	4
	ゆきん子舞	7/21	6/26~6/28(25~23)	7/7(14)	5~7
	こしいぶき	7/21	6/ 28(23)	7/7(14)	2~3
	五百万石	7/17	6/27(20)	7/5(12)	1~2
	わたぼうし	7/19	6/27~6/29(22~20)	7/ 7~7/9(12~10)	2~3
中生	コシヒカリ	8/ 2	7/15~7/18(18~15)	7/23(10)	1~3
	こがねもち	7/28	7/ 10~7/13(18~15)	7/18(10)	1~3

※ 稚苗を5月5日移植の場合の予想

※ 出穂期は気象条件で大きく変動することもあるため、今後の情報に留意する。

詳しい技術情報については、  
 稲作技術情報もご覧ください。

